

配置薬メーカー・テイカ製薬の独自路線に注目

同社独自技術howattを活かした配置薬市場専用製品の発表 「こむらがえり」の芍薬甘草湯エキス配合のチュアブル錠

発行：日本置き薬協会 事務局

不意に起こる「こむらがえり」治療に「芍薬甘草湯」処方のOTC薬が多く発売されている。小林製薬株の「コムレケア」、ロート製薬株「ツラレス」など、漢方処方を表に出さずに効能を訴える名称の製品が上市されるのを目にする昨今だ。配置薬市場でも芍薬甘草湯と鎮痛剤のACE処方を組み合わせた第一薬品工業株（富山市）「清痛錠」があり好評だが、用法は「水またはお湯で服用」となっており、これはOTC薬でも同様で、「不意」、「いざ」のタイミングには不便。

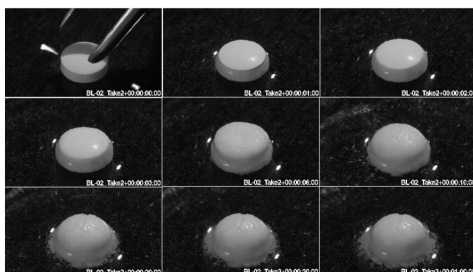
配置薬メーカーのテイカ製薬株（富山市）は、「口腔内に投与すると速やかに唾液で溶けて、飲水や咀嚼を必要とせず服用することができる」特性を持つ錠剤の成型技術（口腔内崩壊錠）、同社が独自に開発した特許技術名「howatt」を下に、芍薬甘草湯エキスを配合した製品を発表した。申請は昨年10月で、発売は今年11月を予定している。

諸元は、品名 芍薬甘草湯エキスチュアブル錠「テイカ」（一物多名称：リラッコム、ツレトール、コムテクト）
規格 1錠12mm、600mg
一日量6錠中、芍薬甘草湯エキスは芍薬甘草湯エキス（1/2）量
剤型 チュアブル錠
分類 第2類一般用
製造発売元 テイカ製薬株式会社
販売元 テイカ製薬株式会社
有効成分 芍薬甘草湯エキス
効能・効果 こむらがえり、筋肉のけいれん
用法・用量 1回2錠を1日3回、食前または触感にかむか口中で溶かして服用する

 **GOOD DESIGN AWARD** 三
2014 [詳細検索を表示](#)

[前のページへ戻る](#) [一覧へ戻る](#)

GOOD DESIGN AWARD



このhowatt技術は、「2014年度グッドデザイン賞」を受賞している。「高い成型性、速い吸水性と崩壊性、良好な官能性などの機能性を兼ね備えた製剤技術」として評価されている。

その審査員評価として「幼児や高齢者、嚥下障害を持つ人、寝たきり患者などには服用し辛い水が必要な経口固形製剤を楽に服用できる「薬を体内に運び入れるプロダクト」として評価した。薬が含まれていない当プロダクトを口に含んだ際に、まるでラムネのように10秒前後で「ほわっと」溶ける状況を確認できた。ラムネの場合は、粒子の間に空間を作ることによって崩壊性を高めているが、当howatt技術では、導水効果を持っているタンニン酸を加えることで崩壊性を高め

ている。経口固形製剤における成型性（硬度）と崩壊性（崩壊時間）のトレードオフを解決したマイクロレベルの優れた構造デザインといえる」としている。

OTC市場にはない配置市場独自の製品として、配置市場活性化に貢献する製品となるだろう。なお、同社からは本技術を下にしたチュアブル錠として、乗り物酔い薬「テラハイザー錠ハイ」、鼻炎薬「ローリン鼻炎錠」が発売されている。